令和８年度
第５回 定例記者会見

日　　時：令和８年８月６日（木）午前１０時から

場　　所：東松島市役所　３０１会議室

－ 次　　第 －

１　開　　会

２　開 会 挨 拶　　渥美市長

３　会　　見

（１）アメリカ合衆国ハワイ州マウイ郡との友好都市提携盟約締結の報告について（企画政策課）

（２）インドネシア共和国バンダ・アチェ市との「協力と連携に関する覚書」の締結について（8/26　企画政策課）

（３）「令和８年熊本地震に対する災害支援等」について（防災課）

（４）女川原子力発電所ＵＰＺ関係自治体協議会による東北電力株式会社女川原子力発電所視察及び福井県視察について（8/10、8/19～20　防災課）

（５）「令和８年度第１回東松島市総合教育会議」開催について(8/18　総務課）

（６）「大曲小学校落成式」開催について（9/3　教育総務課）

（７）令和８年度「東松島市未来防災塾」について（8/29　教育総務課）

（８）「令和８年度東松島市鳴瀬流灯花火大会」開催について（8/16　商工観光課）

（９）その他

①奥松島縄文村歴史資料館「夏休み企画　おいでよ、縄文村へ！」について（8/8～11　奥松島縄文村歴史資料館）

②「授業づくり研修会」開催について（9/4　教育総務課）

③「第２１回東松島市長杯野球大会」開催について（9/6　東松島市野球協会）

４　閉 会 挨 拶　　相沢教育長

５　閉　　会

次回開催（予定）：令和８年８月２７日（木）午前１０時から

東 松 島 市

資料１

定例記者会見資料
令和８年８月６日
企画部企画政策課

アメリカ合衆国ハワイ州マウイ郡との友好都市提携盟約締結の報告について

東松島市とアメリカ合衆国ハワイ州マウイ郡は、震災と山火事という双方の被災経験を有する地域として、防災分野における知見の共有を進めるとともに、英語圏であるマウイ郡との教育交流の推進、さらに観光・文化・経済・行政分野等における相互連携の強化を図ることを目的に２０２６年７月８日（現地時間７月７日）にマウイ郡庁舎で友好都市盟約の締結を行いました。

調印式では東松島市長とマウイ郡リチャード・Ｔ・ビッセン郡長が協定書に署名し、取り交わしを行いました。

また、友好都市提携盟約の締結に先立ち両自治体の理解を深めるため、復興とレジリエンスに関するパネルディスカッションが行われました。

このパネルディスカッションでは、渥美市長が自治体の復興に関する取組について話したほか、東松島市商工会橋本会長が商工業における取組を、海苔漁師の相澤太氏が一次産業における取組を話し、その後質疑応答が行われました。

今後は、防災・観光・文化・経済分野での交流を図るほか、現在、国内の友好都市と行っている小中学生の交流を踏まえ、マウイ郡とは高校生の交流を視野に入れ、幅広い分野での連携を発展させてまいります。

FRIENDSHIP CITY AGREEMENT

ハワイ州マウイ郡と宮城県東松島市は、災害レジリエンス、教育、経済発展の促進に尽力し、相互の友情と理解を深めることを目的とする。

マウイ郡はその自然の美しさ、多様な文化、持続可能性におけるリーダーシップで知られている。東松島市は、日本三景松島の一角を占める「奥松島」を有し、漁業・農業を基盤としながら、持続可能なまちづくりと地域コミュニティの連携を推進している。

マウイ郡はネイティブハワイアンと日系アメリカ人の文化遺産を重んじ、東松島市も古からの文化の伝統や風習を重んじ、相互の理解と文化交流を促進する機会を創出する。

両自治体は災害への備えと管理の重要性を認識し、自然災害に備え、対応し、回復することができる強靭なコミュニティの構築を目指す。

マウイ郡及び東松島市は、防災・減災及びレジリエンスの向上、教育及び青少年交流、文化交流、経済発展並びに行政運営に関する知見及び優良事例の共有を重点分野とする友好都市関係を通じて、相互協力を強化することを希望する。

よって、米国ハワイ州マウイ郡を代表するリチャード・T・ビッセン・ジュニア郡長及び日本国宮城県東松島市を代表する渥美巌市長は、両自治体間の友好都市関係を樹立し、相互協力、相互理解及び友好親善の一層の発展を図るため、本友好都市協定を締結する。

2026年7月7日
アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島ワイルク

リチャード・T・ビッセン・ジュニア
アメリカ合衆国ハワイ州マウイ郡長

渥美巌
日本国宮城県東松島市長

問い合わせ　企画部企画政策課基地政策・地域振興係
TEL0225-82-1111　内線 1236

資料２

定 例 記 者 会 見 資 料
令 和 ８ 年 ８ 月 ６ 日
企 画 部 企 画 政 策 課

インドネシア共和国バンダ・アチェ市との「協力と連携に関する覚書」の締結について

東松島市とインドネシア共和国バンダ・アチェ市は、自然災害による甚大な被害という共通の経験をもとに、2014 年 6 月に「震災復興に向けた協力と連携に関する覚書（期間 6 年間：2020 年 6 月まで）」を締結し、これまで地域防災・復興等に関する取組を行ってまいりました。

締結期間終了後もオンライン交流や現地訪問など双方の草の根交流は続いており、震災から 15 年を迎え、引き続き震災後の持続可能なまちづくりを進めて行く上で、双方の知見を活かした取組連携を図りたいと考え、今般、下記のとおり「協力と連携に関する覚書」の締結をオンラインで行いますのでお知らせいたします。

記

１　締結式内容（オンライン）

（1）日　　時　　令和８年８月２６日（水）１０時３０分から（１時間程度）

（2）場　　所　　東松島市役所矢本庁舎　２階２０２会議室

（3）出 席 者　　【バンダ・アチェ市】イリザ市長　ほか
　　【東松島市】東松島市長、東松島市議会議長　ほか

２　覚書の概要

東松島市とバンダ・アチェ市が、相互協力の関係を通じて、友好関係を促進・発展させるため、次の分野で協力及び連携を推進するものです。

なお、覚書の有効期間は 5 年間で、両市の協議により延長することができるものとしております。

＜覚書締結による主な協力分野＞

（1）　防災とレジリエンス
（2）　地域経済の振興（漁業、農業、市民経済活動の自立支援等）
（3）　社会と環境の持続可能性
　　（健康、保健衛生、廃棄物処理、再生可能エネルギー等）
（4）　教育と能力開発（公務員の能力開発等）
（5）　その他、両市が相互に合意する協力分野

（次ページへ）

３　これまでの経緯

2011 年 5 月　アチェ・ニアス復旧復興庁クントロ元長官が東松島市を視察
2012 年 8 月　バンダ・アチェ市使節団（代表イリザ市長）による東松島市訪問
2012 年 11 月　東松島市役所視察団（団長：大沼副市長）によるバンダ・アチェ市現地調査
2013 年 3 月　JICA 研修受入（バンダ・アチェ市職員を OJT 研修として約 1 年受入）
2013 年 12 月　JICA 草の根技術協力「コミュプロジェクト」フェーズ 1 実施
2014 年 6 月　東松島市とバンダ・アチェ市の連携覚書締結（期間：～2020.6 まで）（オンライン）
2016 年 1 月　JICA 草の根技術協力「コミュプロジェクト」フェーズ 2 実施
2018 年 4 月　バンダ・アチェ市　アミヌラ・ウスマン市長　東松島市来訪
2018 年 12 月　東松島市 渥美市長　バンダ・アチェ市訪問
2024 年 12 月　東北×インドネシアバンダ・アチェ共創プログラム
2026 年 4 月　東松島市において連携覚書締結に向けた意向表明書への署名（イリザ市長来訪）

４　今後の予定

覚書に基づき、今後６か月以内に行動計画（アクションプラン）を策定することとしており、覚書に規定する主な協力分野において具体的な連携事業を定めることとしております。

また、９月には、下記日程で東松島市とバンダ・アチェ市のこれまでの復興と防災への取組について、総務省が主催する「令和８年度インドネシアー日本 アジア地方行政セミナー」において両市が登壇し、ともに事例発表することとしております。

記

＜インドネシアー日本 アジア地方行政セミナー＞

【開 催 国】　インドネシア
【開催日程】　令和８年９月３０日（水）
【会　　場】　ジャカルタ市（マンダリンオリエンタル・ジャカルタ）
【参 加 者】　インドネシア側：内務省、地方自治体職員等
日本側：総務省、クレア職員等
【内　　容】　地域防災力の強化「自治体の防災・減災の取組と実践」
【事例発表】　インドネシア側：バンダ・アチェ市、東ジャワ州
日本側：東松島市、熊本市
その他、両国からの基調講演 等

問い合わせ　企画部企画政策課企画政策係
TEL0225-82-1111　内線 1241

資料３

定例記者会見資料 令和８年８月６日 総務部防災課

「令和８年熊本地震に対する災害支援等」について

令和８年７月２８日に発生した熊本地震に対して、東松島市では以下の支援を行っております。

１　支援物資の提供について

（１）熊本県八代市

日にち	簡易トイレ	ブルーシート	飲料水	備考
７月２９日	５０個	１００枚	６２４本	キボッチャを通じて提供

※飲料水は 500ml ペットボトル 1 箱 24 本入 26 箱

２　災害義援金募金箱設置について

（１）受付期間　令和８年７月３０日（木）から当面の間

（２）受付時間　午前８時３０分～午後５時（平日のみ）

（３）募金箱設置場所

①東松島市役所（矢本庁舎市民生活課、福祉課、鳴瀬庁舎総合支所）

②市内各市民センター（矢本東、矢本西、大曲、赤井、大塩、小野、野蒜）

③市内社会教育施設等（コミュニティセンター）

問い合わせ　支援物資に関すること　総務部防災課
TEL0225-82-1111（内線 1160）
義援金に関すること　保健福祉部福祉課地域福祉係
TEL0225-82-1111（内線 1173）

資料４

定例記者会見資料
令和８年８月６日
総務部防災課

女川原子力発電所ＵＰＺ関係自治体協議会による東北電力株式会社女川原子力発電所視察及び福井県視察について

女川原子力発電所ＵＰＺ関係自治体協議会による東北電力株式会社女川原子力発電所視察及び福井県視察を下記のとおり実施いたします。

記

１　東北電力株式会社女川原子力発電所視察

（１）日　時　令和８年８月１０日（月）　午後１時３０分から午後５時まで

（２）場　所　東北電力株式会社女川原子力発電所、女川原子力ＰＲセンター

（３）内　容　・定期事業者検査結果について

・安全対策実施状況ついて

※　報道機関の皆様への公開は、女川原子力ＰＲセンターにおける説明（午後１時３０分から２０分程度）及び講評（午後４時４０分頃から）といたします。

２　福井県視察

（１）日　時　令和８年８月１９日（水）から８月２０日（木）まで

（２）場　所　福井県庁（８月１９日）、越前市役所（８月２０日）

（３）内　容　・核燃料税を活用した事業について

・原子力災害時の避難計画について

・原子力防災訓練について

３　出席者　女川原子力発電所ＵＰＺ関係自治体協議会役員

会　長	東松島市長	渥　美　　巌
副会長	南三陸町長	千　葉　　啓
幹　事	登米市長	熊　谷　康　信
幹　事	涌谷町長	遠　藤　釈　雄（※）
監　事	美里町長	相　澤　清　一（※）

※8/10 女川原発視察は代理出席　涌谷町副町長　大崎　俊一

美里町副町長　須田　政好

問い合わせ　総務部防災課危機対策係

TEL0225-82-1111（内線 1162）

資料５

定例記者会見資料
令和８年８月６日
総 務 部 総 務 課

「令和８年度第１回東松島市総合教育会議」開催について

本市では、市長と教育委員会が十分に意思疎通を図り、地域の教育課題等を共有して、よりよい教育行政を推進することを目的に総合教育会議を開催しています。

令和８年度第１回会議を下記のとおり開催いたしますので、報道機関の皆様には取材方よろしくお願いいたします。

記

１　日　　時　　令和８年８月１８日（火）午後３時から

２　場　　所　　東松島市役所　矢本庁舎３階　３０１会議室

３　議　　題（予定）

（１）報告事項

①「業務量管理・健康確保措置実施計画」について
②学校プール及びゆぷと利用状況について
③中総体・吹奏楽コンクールの結果について
④東松島市教育支援センター（ひがまつ BASE）の現状について
⑤大曲小学校改築工事及び仮設校舎解体工事日程について

（２）協議事項

①全国学力・学習状況調査及び標準学力調査の結果と本市の学力向上の取組について
②目指す「１５歳の姿」を共有した幼保小中連携の取組について

４　出 席 者　　市長、副市長、教育長、教育委員４名ほか

問い合わせ　総務部総務課秘書広報係
TEL0225-82-1111　内線 1212

資料６

定例記者会見資料
令和８年８月６日
教育部教育総務課

「大曲小学校落成式」開催について

令和８年８月２８日に大曲小学校の改築工事が完了し、令和８年９月２４日より新校舎で授業を開始いたします。

新校舎は、津波浸水区域内にある指定避難所となることから、校舎の東西に津波避難用の屋外階段を配置し、有事の際には東西２方向から校舎の３階に直接垂直避難することが可能で、２階には防災倉庫、３階には発電機置場を備えております。

つきましては、新校舎落成式を以下のとおり開催しますので、報道機関の皆様におかれましては取材方よろしくお願い申し上げます。

１　開催日時　令和８年９月３日（木）午後１時１５分～１時４５分（予定）

２　場　　所　東松島市立大曲小学校　講堂（式典）
新校舎昇降口前（テープカット）
（東松島市大曲字寺前５－２）

３　参 加 者　大曲小学校児童、大曲地域まちづくり協議会長、関係自治会長、学校関係者
東松島市長、副市長、教育長・教育委員、市議会議長・市議会議員、工事関係者　等

４　概　　要

構　　造	新校舎：ＲＣ造、3 階建て
教　室　数	普通教室　　：12 室 特別支援教室：　3 室 小人数教室　：　2 室 特別教室　　：　7 室（図書室、図工室、家庭科室、理科室、音楽室、多目的教室、外国語教室）
建築に係る事　業　費	事業費：2,111,118,900 円（工事監理費含む） 財源　：文部科学省による補助　533,443,000 円（予定） 防衛省による補助　183,754,000 円（予定）

問い合わせ：教育部教育総務課教育総務係
℡0225-82-1111 内線 1293

資料７

定例記者会見資料
令和８年８月６日
教育部教育総務課

令和８年度「東松島市未来防災塾」について

被災地である東松島市内の児童・生徒が、東日本大震災を経験した地域の方から、被災体験や復興の足跡、将来の防災・減災に係る取組を学び、防災に対する意識を語り・広めるため「東松島市未来防災塾～明日への継承者～」として、全６回の学習を計画しております。

この度、第１回目として、開会行事を下記のとおり開催いたしますので、報道機関の皆様には、取材方よろしくお願いいたします。

記

１　開会行事

（１）日時　令和８年８月２９日（土）午前９時３０分～

（２）場所　東松島市震災復興伝承館

（３）内容　教育長あいさつ、激励のことば（校長会会長）、講師紹介、生徒自己紹介

２　参加者数　　小学生１８名　中学生１６名　計３４名（小学５年生～中学２年生）

３　今後の開催予定日

日時	場所	内容
令和８年８月２９日（土） 午前９時３０分～	東松島市震災復興伝承館	開塾式、震災復興伝承館を見学し、震災当時の東松島市について学ぶ
１１月１日（日） 午前９時３０分～	市内防災施設	市内防災施設を見学し、命を守る行動について考える
１２月５日（土） 午前９時３０分～	野蒜市民センター	語り部体験に向けて、東日本大震災に関わった人々の思いを学ぶ
令和９年１月１１日（月） 午前９時３０分～	大曲市民センター	
２月１１日（木） 午前９時３０分～	野蒜市民センター	解説体験に向けたリハーサルと、これまでの学習の振り返り
３月６日（土） 午前９時３０分～	東松島市震災復興伝承館等	地域の方などにお話を聞いていただく、語り部体験を行う

４　そ の 他

学習会や語り部体験の会場や時間については、変更となる場合がありますので、取材される場合は、事前に下記担当までお問い合わせください。

問い合わせ　教育部教育総務課教育指導係
TEL0225-82-1111　内線 1253

資料８

定例記者会見資料
令和８年８月６日
産業部商工観光課

「令和８年度東松島市鳴瀬流灯花火大会」開催について

令和８年度東松島市鳴瀬流灯花火大会について、下記のとおり開催されますので、報道関係の皆様におかれましては、当日の取材方よろしくお願いいたします。

記

１　日　時　令和８年８月１６日（日）　午後６時から午後８時まで

２　会　場　鳴瀬川左岸鳴瀬大橋上流一帯の河川敷

３　内　容
（１）施　餓　鬼　供　養　午後６時～
（２）開　　会　午後６時３０分～
（３）鳴瀬鼓心太鼓演奏　午後６時４５分～
（４）流　　灯　午後７時～
（５）演　芸　大　会　午後７時～午後７時４５分
（６）花　火　打　上　げ　午後７時３０分～午後７時５０分
　　※約１，０００発

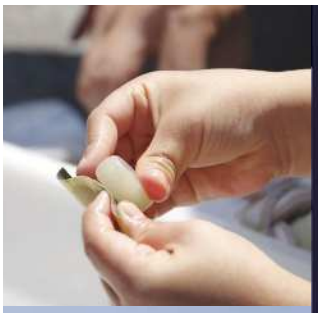
４　駐車場　ＪＡいしのまき鳴瀬支店、東松島市役所鳴瀬庁舎、小野市民センター、
　　小野地区体育館

５　主　催　東松島市鳴瀬流灯保存会

６　後　援　東松島市、国土交通省北上川下流河川事務所、東松島市商工会　ほか

問合せ先　産業部商工観光課観光振興係
TEL0225-82-1111　内線 2162

資料９－１



SUMMER JOMON
EXERCISE

夏休みは縄文村であそぼう!!

おいでよ、縄文村へ！2026

8.8sat-8.11tue

奥松島縄文村歴史資料館

【入 館 料 】一般 400 円・高校生 300 円・小中学生 150 円

【体験受付】9:30-14:30（11 日のみ 10:00-14:30）

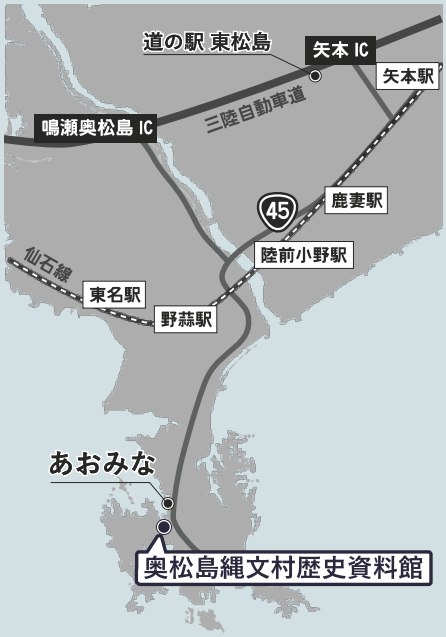
OKU-MATSUSHIMA 縄文村 JOMON VILLAGE 2026

8.11（山の日）は，入館も体験も無料デー！

予約不要

くわしくは裏面へ⏎

HP　Insta　FB



SUMMER JOMON EXERCISE

8/8 (土)

日替わり

「木簡(もっかん)に七夕のお願いを書こう！」(15~20分)

¥150

古代の「木簡(もっかん)」に筆で文字を書いてみませんか？

円面硯(えんめんけん)という、古代のすずりで墨をすります。

8/9 (日)

日替わり

Kawaii

「ミニ土偶(どぐう)・ミニ土版(どばん)を作ろう！」(30~40分)

¥150

焼かない粘土で土偶や土版を作ってみよう！

縄や竹ぐし、貝殻を使って文様をつければさらに本格的な作品になるかも!?

8/10 (月)

日替わり

「貝のブレスレット」(40~60分)

¥300

ベンケイガイという貝殻を割って、削って「貝輪（ブレスレット）」を作ります。

縄文人が身に着けていたオシャレアイテム、作ってみませんか？

8/11 (火)

入館&体験無料DAY！

この日は誰でも入館・体験無料で楽しめます。
『カラムシストラップ』はイベント初登場！
カラムシという植物の繊維で糸を作り、
その糸を編んでストラップを作ります。

①『カラムシストラップ』(30~40分)
②『勾玉作り』(30~40分)
③『シカ角ストラップ』(40~60分)
④『火おこし体験』(20分)

この中から **3** つ選べます

NEW

こちらは期間中毎日できます！

■**勾玉作り ¥400**
滑石という石を削って、縄文人のお守りを作ろう!

■**シカ角ストラップ ¥400**
縄文人必須アイテム「シカの角」でかっこいいストラップを作ろう！

■**火おこし体験【時間入替制】¥150**
便利な道具がなかった時代、どんなふうに火をおこしていたのか?!

■**貝塚ガイドツアー【10:30~】¥0**
日本最大級の貝塚「里浜貝塚」を学芸員が案内する人気のツアー

■**ギャラリートーク【13:00~】¥0**
館内を学芸員の解説とともにご案内します。

※貝塚ガイドツアー・火おこし体験は、雨天強風の場合は休止します。
※勾玉は削る際に白い粉が多量に出ます。汚れてもよい服装でご来館ください。
※熱中症対策のため、こまめな水分・塩分補給をお願いいたします。

奥松島縄文村歴史資料館 東松島市宮戸字里 81-81

資料９－２

定例記者会見資料
令和８年８月６日
教育部教育総務課

「授業づくり研修会」開催について

市内小中学校教職員の授業力向上を図るため、下記のとおり「授業づくり研修会」を開催します。講師として、文部科学省の国立教育政策研究所から学力調査官を招き、算数の研修会を予定しております。今年度の「授業づくり研修会」は、６月の国語に引き続き、２回目となります。

報道機関の皆様におかれましては、当日の取材方、よろしくお願い申し上げます。

記

１　日　時　　令和８年９月４日（金）　午後２時４５分～午後４時４０分

２　会　場　　東松島市役所矢本庁舎２０２会議室

３　主　催　　東松島市教育委員会

４　講　師　　文部科学省　国立教育政策研究所　教育課程研究センター　研究開発部
学力調査官・教育課程調査官
小山　雅史　氏

講演題　「（仮）全国学力・学習状況調査と授業づくり」

参加対象　　東松島市立小・中学校学力向上担当教職員等　約３０名

問い合わせ　教育部 教育総務課 教育指導係
TEL0225-82-1111　内線 1253

資料９－３

定例記者会見資料
令和８年８月６日

「第２１回東松島市長杯野球大会」開催について

市内野球競技の振興と市民の健康増進を目的として、下記のとおり野球大会が開催されます。

報道機関の皆様におかれましては、取材方よろしくお願いいたします。

記

１　開催日程　令和８年９月６日（日）、１３日（日）を予定

２　開　会　式　令和８年９月６日（日）午前８時から（予定）
　　場所　矢本運動公園野球場

３　試合会場　奥松島運動公園野球場
　　矢本運動公園野球場

４　試合方法　トーナメント方式による

５　参加チーム　８月３１日（月）に開催される抽選会時に、日程含めて確定します
　　（昨年度は１８チーム）

６　主　　催　東松島市野球協会

問い合わせ　東松島市野球協会　佐藤
TEL090-1378-8830